

その電話、詐欺かもしれない!



被害者と対面せずに、主に電話で現金などをだまし取る犯罪を総称して「特殊詐欺」といい、その中でも「オレオレ詐欺」「還付金等詐欺」といわれる手口が近年多く発生しています。

「自分は大丈夫」と思い込まずに、不審な電話などがあった場合は、まずは身近な方や相談窓口にご連絡してください。

担当課 危機管理担当課 ☎5654-8478 / 消費生活センター ☎5698-2311

葛飾区の特種詐欺被害状況(平成26年) (葛飾警察署・亀有警察署調べ)

被害件数 被害総額

75 件 **約3億** 円

主な特殊詐欺の被害状況 (平成26年上半期の都内被害状況。東京都青少年・治安対策本部資料)

「オレだよ、オレ」と子どもや孫のふりをして高齢者などに電話し、現金をだまし取る詐欺

主に仕事上のトラブルで「すぐにお金が必要」などと話し、「お金は別の人の取りに行かせるので渡して」という「手渡し型」が近年の手口の特徴です。

オレオレ詐欺

被害者の約75%が女性で、そのほとんどが70歳以上の高齢者です。



犯人グループが使っただまし文句

- 小切手などが入ったかばんを置き忘れた 69%
- 会社の金を横領 11%
- 借金の返済 4%
- 示談金が必要 4%
- 会社で金が必要 2%
- 株で失敗 2%
- その他 8%

本当の子どもや孫と会わずにお金をやり取りしないでください!

特殊詐欺被害者の声

被害額 100万円
70歳代 / 女性

本当に後悔しています。町内会の会合でオレオレ詐欺の手口を紹介する紙芝居などを見て、分かっていたはずなのに、すっかり息子の一大事だと思い込んでしまいました。「電話番号が変わった」という手口は知っていましたが、先日、本当に息子の電話番号が変わったので、今回も変だとは思いませんでした。銀行から何度も「本当に大丈夫ですか?」と聞かれたのに、「家のリフォーム代に使う」とうそをついて、お金を引き出してしまいました。今は犯人が憎くでしょうがありません。

(警察庁の調査結果)

「お金が戻る」という名目で被害者に電話し、だましてATMを操作させ、犯人の口座に振り込ませる詐欺

区役所や税務署の職員を名乗り「医療費や税金を返還します」などと電話で話し、ATMに誘導して手続きをさせるのが主な手口です。

還付金等詐欺

被害者の80%以上が女性で、そのほとんどが70歳以上の高齢者です。



犯人グループが使った還付金名目

- 医療費 62%
- 保険料 23%
- 年金 6%
- その他 9%

ATMで還付金は受け取れません!

電話でお金の話が出たら、まず詐欺と疑ってください!

今、区内で特に相談が多いのが老人ホームの入居権に関する詐欺です。ある業者から老人ホームの入居権に関するパンフレットが届き、その後、別の人物から「パンフレットが届いてないか?」という電話が来ます。そして「その入居権は選ばれた人しか買えないもので、費用はこちらで払うので名義を貸してもらえないか。入居したくてもできない人がいる」などと話します。もちろん、業者も電話をかけてきた人物も犯人の一味です。



名義を貸すことを了承してしまうと、初めにパンフレットを送ってきた業者から「名義貸しは違法なので訴える」などと連絡があり、解決には示談金が必要と言って、お金をだまし取ります。老人ホームに入れない人のためにという「人助け」の気持ちに付け込んだ手口です。

電話でお金の話が出たら、まず詐欺と疑いましょう。何か変だと思ったら消費生活センターまでご連絡ください。

さんのうまるゆうこ
消費生活相談員 山王丸裕子さん

“見守り”と“気づき”のチェックリスト

認知症などの高齢者の詐欺被害が増えています。身近な高齢者のために、ご家族や周囲の方が気になる点がないか確認してみましょう。

check!

- 不審な契約書、請求書などの書面や、宅配業者の不在通知などはないか
- 不審な健康食品やカニなどがいないか
- 新品の布団など、同じような商品が大量にないか
- 屋根や外壁、電話機周辺などに不審な工事の形跡が見られないか
- 通信販売のカatalogやダイレクトメールなどが大量にないか
- 複数社から配達された新聞や景品類などがいないか
- 不審な業者が入り出している形跡はないか

(独立行政法人国民生活センター資料)

相談窓口

- ▶ 葛飾区消費生活センター ☎5698-2311
月～金曜日(祝日、年末年始を除く)午前9時～午後4時30分
- ▶ 東京都消費生活総合センター ☎3235-1155
月～土曜日(祝日、年末年始を除く)午前9時～午後5時
- ▶ 葛飾警察署 ☎3695-0110
- ▶ 亀有警察署 ☎3607-0110

